



高岡市総合計画について

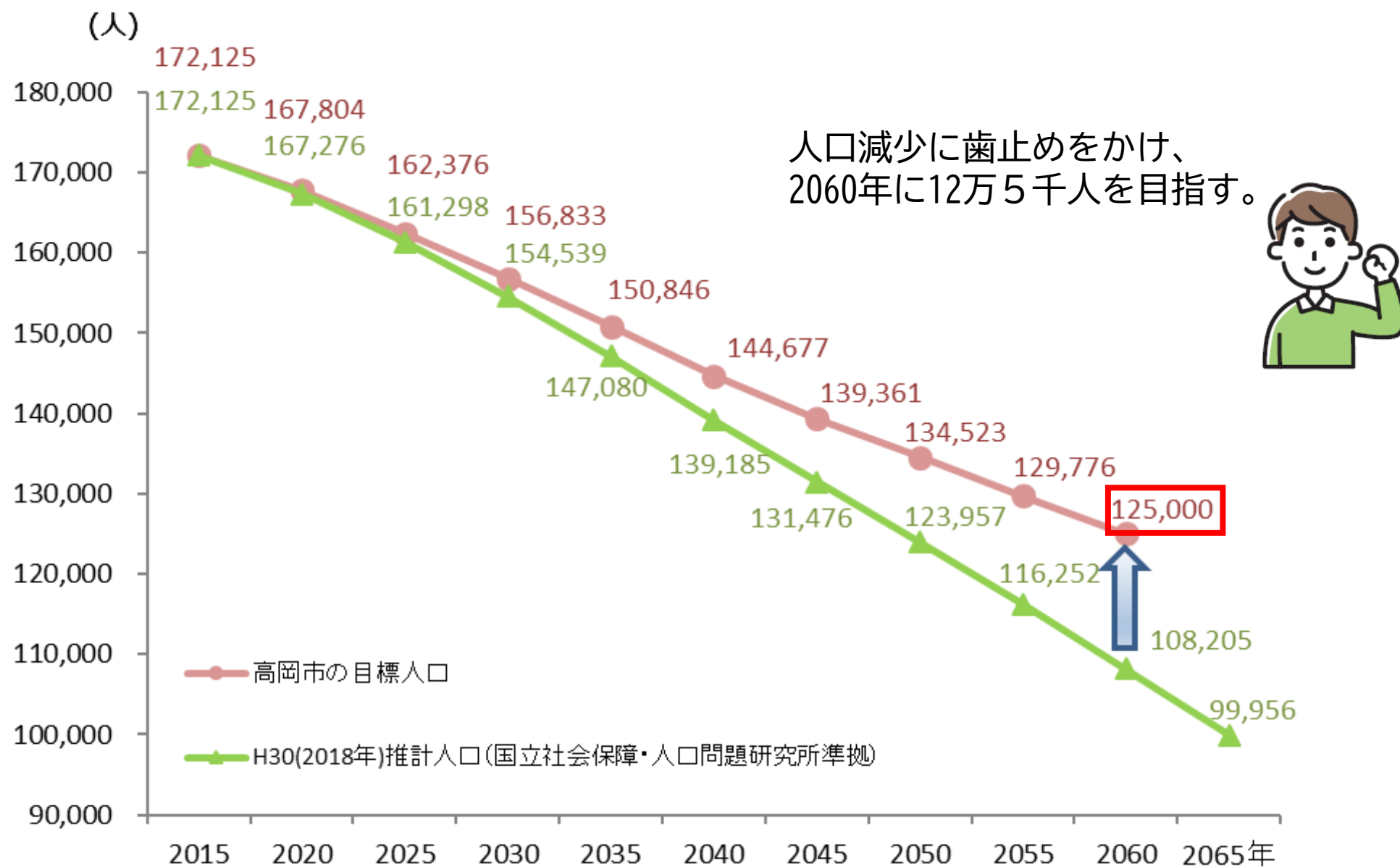
～住みたいまち 高岡の実現に向けて～

市長政策部チェンジ推進課

令和7年11月

- 1 高岡市の現状とこれから
- 2 高岡市総合計画第4次基本計画
- 3 次期総合計画について

高岡市の現状とこれから



【将来人口の推計】

総合計画とは、

まちづくりを進めるための「みちしるべ」

まちの将来像を示しているもの

高岡の未来をつくっていくための
方策をまとめたもの



高岡市総合計画第4次基本計画

5

◆高岡市第4次基本計画

計画期間：5年

2022(R4)～2026(R8)年度

基本構想

まちの将来像や、まちづくりの方向性を
まとめた長期的な基本方針

基本計画

具体的な現状と課題を整理して、
施策の展開をまとめた中期的な計画

実施計画

基本計画に基づいた具体的な取り組み
(事業内容・実施時期)を表すもの



下位計画（分野別の個別計画）

高岡市総合戦略、中心市街地活性化基本計画、健康たかおか輝きプラン 等

Point 1

「ひとの力」が大切!



これまで築いてきた
『都市の強み』



伏木富山港



新高岡駅



高岡砺波スマートインターチェンジ

これまで磨いてきた
『まちの魅力』



高岡御車山祭



金屋町



国宝 高岡山 瑞龍寺

まちづくりの主役は、「ひと」です。

「高岡が、好き」が、まちづくりの力になる。



Point 2「変革」に挑戦！
時代に応じた変化を
暮らしや働き方に取り入れていくこと



新しい時代の潮流を積極的に取り入れて
暮らしをより豊かにしていくことが
大事ですね。

地方
創生

Society
5.0

SDGs

DX

カーボン
ニュート
ラル

Point 3

「次の世代」からも共感を得ることができるまちづくり

20～30年後の人たちが、
「高岡って、いいまちだね」と思えるように、
持続可能なまちづくりを進めることが大切

「次の世代」とは、
20～30年後に
社会を担う人たちのことです。



地域産業

- ものづくり産業が時代の流れに対応し、活性化している
- 水・緑・食が豊かで暮らしにうるおいがある

交流・観光

- 生活の利便性が向上し、市街地に人が行き交いにぎわっている
- 交通ネットワークを活かし、県西部の中核的役割を果たしている

安全・安心

- 健康的な生活を送り、必要な時に適切な医療を受けられる
- その人らしさが尊重され、お互いに助け合いながら幸せに暮らしている

歴史・文化

- 世代を超えて受け継がれてきた歴史資産が大切に継承され、輝いている
- 暮らしの中に万葉と前田家ゆかりの文化が息づいている

子育て・教育

- 安心と希望、ゆとりを持って子育てを楽しんでいる
- いくつになっても興味のあることを気軽に学んでいる

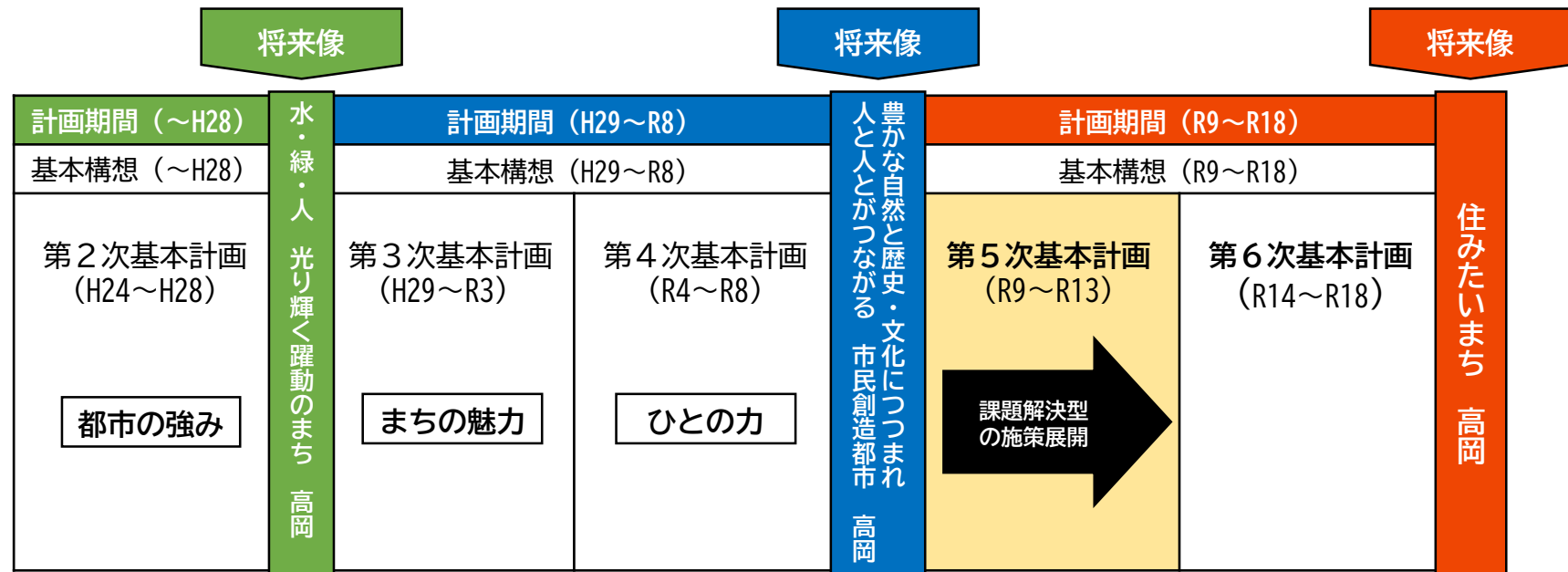
総合計画には、
「17のめざすまちの姿」があるのよ！

「17のめざすまちの姿」を一つひとつ形にして、
「まちの将来像」を実現するんですよ。

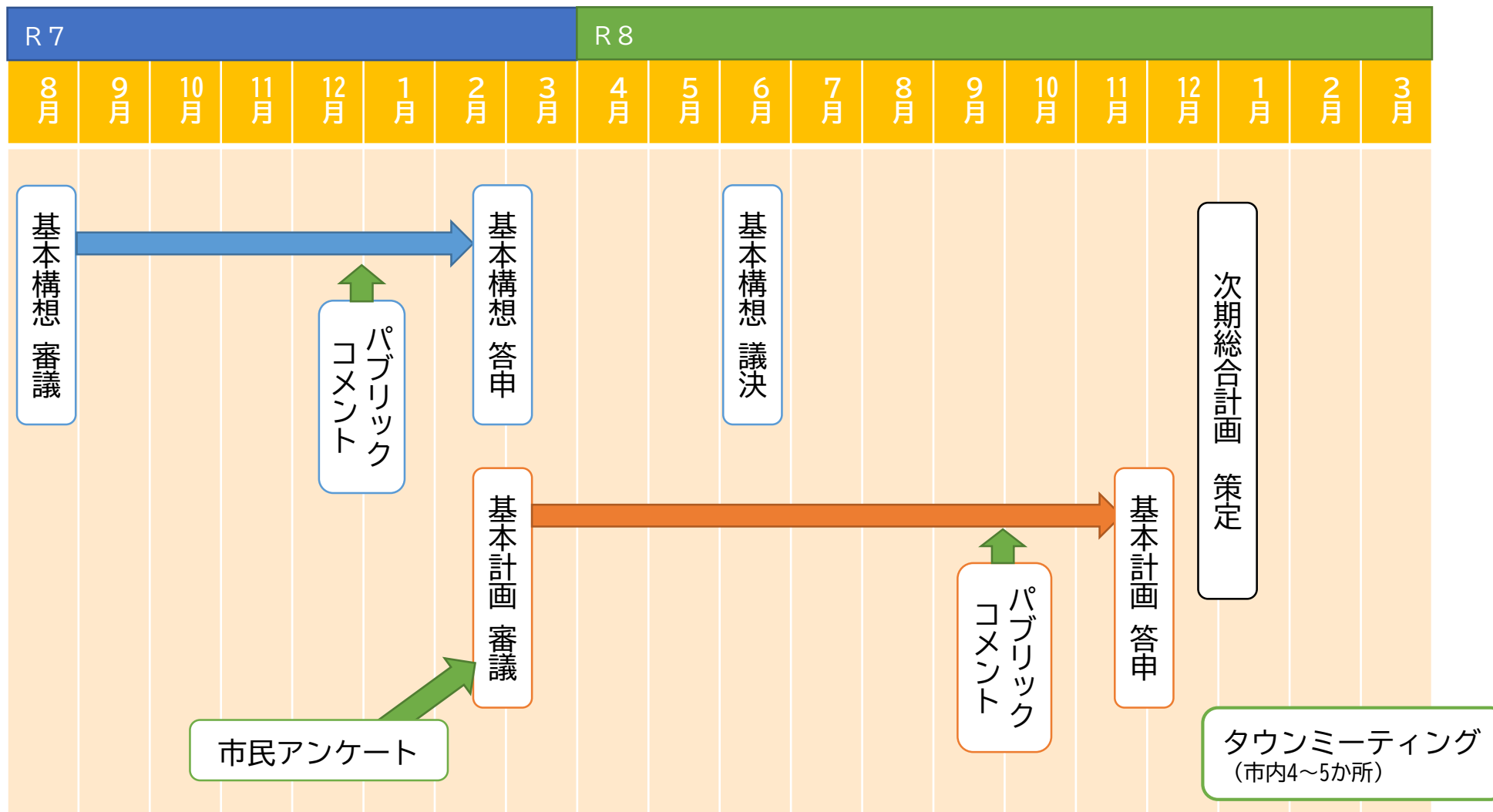


- ・急速な**人口減少**や激甚化する**自然災害、高度情報化**の進展などにより、本市を取り巻く社会的、経済的な環境は大きく変化しています。
- ・**多様化・高度化する地域課題**に迅速かつ適切に対応し、将来にわたって持続可能な市政運営を行うため、令和9年度を始期とする**新たな総合計画**を策定します。

- これまでに築いてきた「都市の強み」、「まちの魅力」、「ひとの力」を活用し、課題解決型の施策を展開することで、将来にわたって活力あるまちづくりを実現するため、今後10年間で目指す市の将来像を『**住みたいまち 高岡**』とする。



<策定スケジュール>





ご清聴ありがとうございました

